

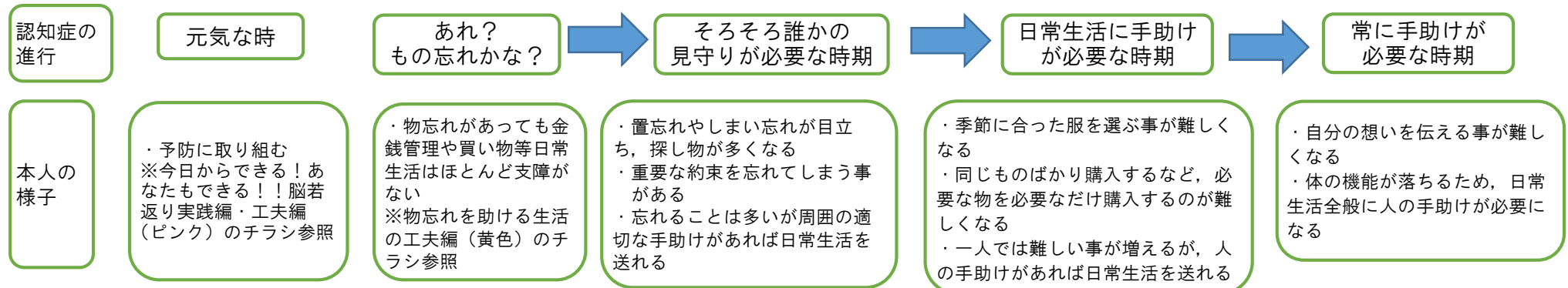


# 今後の生活について

**認知症ケアパス**とは、認知症かもしれないと不安に思っている方や認知症と診断された方、介護家族の方など色々な状況の方に読んでいただき、いつ・どこで・どのようなサービスが受けられるのかの情報をまとめたものです。認知症の当事者や介護家族が感じる不安の多くは、「これからの暮らし

の見通しのつかなさ」や「相談窓口の分かりづらさ」にあります。そのような不安が解消されるよう、認知症とともに生きる道しるべとして認知症ケアパスがあります。今後の生活を安心して送れるように、ご利用ください。

## 認知症の経過と今後の生活について



- ①相談先 南九州市地域包括支援センター ・ 認知症の人と家族の会 ・ 若年性認知症コーディネーター
- ②予 防 ふれあいいきいきサロン ・ 貯筋運動 ・ 脳若返り教室 ・ 認知症カフェ ・ デイサービス, デイケア (介護保険サービス)
- ③医 療 かかりつけ医 ・ 認知症疾患医療センター ・ 認知症サポート医 ※南九州市認知症相談窓口一覧 (緑色のチラシ) 参照 ・ 訪問看護
- ④介 護 介護保険サービス ※介護保険の手引き参照
- ⑤生活のお手伝い 高齢者訪問給食サービス ・ ひまわりネットワーク事業 ・ シルバー人材センター ・ クーリングオフ制度 福祉サービス利用支援事業 ・ ねたきり高齢者等介護用品支給事業 (紙おむつ等購入助成)
- ⑥見守り 高齢者訪問給食サービス ・ 地域見守りネットワーク支援事業 ・ ひまわり安心カプセル ・ 見守り安心ネットワーク事業
- ⑦自己決定 成年後見制度 (任意後見制度・法定後見制度) ・ 想いをつなぐノート
- ⑧家族支援 認知症カフェ ・ 認知症初期集中支援事業 ・ 市民福祉手当事業

○「認知症かな？」と思ったり不安な方は、かかりつけ医など身近な相談窓口にご相談ください。

#### 認知症相談

南九州市地域包括支援センター

電話：0993-56-1111

月～金（土日・祝日及び年末年始は除く）

8：30～17：15

#### もの忘れの相談できる医師

南九州さくら病院

電話：0993-84-1311

こだま病院

電話：0993-45-4111

南薩地区認知症疾患医療センター

ウェルフェア九州病院

電話：0993-72-4747

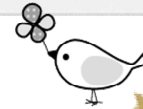
安心して生活していくために遠慮なくご相談ください。

#### 私たちの想い

～ご本人・ご家族から～

私を抜きに話し合いをしないでほしい。自分の意見を聞いてほしい。

みんなは心配するけど、私は楽しく散歩しているだけ。



#### 認知症とともに生きる希望宣言

- 1) 自分自身がとらわれている常識の殻を破り、前を向いて生きていきます。
- 2) 自分の力を活かして、大切にしたい暮らしを続け、社会の一員として、楽しみながらチャレンジしていきます。
- 3) 私たち本人同士が、出会い、つながり、生きる力をわき立たせ、元気に暮らしていきます。
- 4) 自分の思いや希望を伝えながら、味方になってくれる人たちを、身近なまちで、見つけ、一緒に歩んでいきます。
- 5) 認知症とともに生きている体験や工夫を活かし、暮らしやすいわがまちを一緒につくっていきます。

一般社団法人 日本認知症本人ワーキンググループ

#### ～もの忘れが気になる方へ～

### 南九州市 認知症ケアパス

○認知症になっても、社会とのつながりの中で生活が続けられます。

○早めに病院に行き、相談することが大切です。

○相談窓口がたくさんあります。  
ひとりで悩まないで・・・



南九州市 長寿介護課 地域包括ケア係  
電話：0993-56-1111  
FAX：0993-58-3710